

福井県医師会

だより

第661号 平成28年(2016)7月



辛夷塙
木末芙蓉花
山中発紅萼
澗戸寂無人
紛紛開且落

辛夷塙 福井市 吉村 信

表紙写真説明：辛夷塙

福井市 吉村 信

王維の詩は、北宋の蘇軾が「詩中に画有り、画中に詩有り」と評した様に、彼の詩を書いていると色彩がフツと眼前に浮かんでくるものが多い。「辛夷塙」は小生の最も愛誦する彼の五言絶句である。「辛夷」は木蓮（紫玉蘭）の乾燥した花蕾で、漢方医学では通鼻・祛風解表薬として使用される。中華民族が靈力を持った貴石として尊ぶ「玉」の光沢に似た花卉を有する木蓮は、中国では「望春玉蘭」とも呼ばれる春告げ花として親しまれている。緑端溪上の写真は、春爛漫の蘇州を訪れた際、中国四大庭園のひとつで「紅樓夢」の舞台とも言われる「拙政園」で見つけた紫玉蘭の高木で、澄み切った青空を背景に紫紅色の花弁を一杯に広げ咲き誇っていた。詩訳は、王維研究の第一人者で小生も指導を賜った漢学者・原田憲雄氏のものに尽きると思われるので、集英社漢詩大系 10、331 頁そのままのものを紹介させて頂く。



木蓮の咲く丘
山中のこぶしの花は
紅のはな木末にひらく
人げなき谷のとほそに
はらはらと咲きては散りぬ

王維

辛夷塙
木末の芙蓉花
山中 紅萼を發く
澗戸 寂として人無し
紛紛として開き且つ落つ

醫 縫 録

スポーツとわたし

健康スポーツ医学対策担当理事 木 村 明



昨年4月より福井県医師会健康スポーツ医学対策理事を拝命した木村です。子供の頃からスポーツを見たり、下手ながらおこなうのが大好きでした。今も関わっているスポーツは以下のごとくです。

【ボクシング】

中学の頃はテレビでボクシング鑑賞、好きな選手はファイティング原田、海老原博幸、高木永伍、藤猛などなど。医師になって、1977年6月、友人に誘われ、加藤憲治と五十嵐力の日本フライ級タイトルマッチを見にいき、始めて生の迫力に魅せられて、次の日、コミッションドクターをしている医局の先輩に、私もなりたいたいと懇願して、それ以来40年近くコミッションドクターをしています。大学医局時代は月に1～2回、後楽園ホールに出務。リング下の医師席のとなりは、林国治という人の席で、ボクサー、レフリー、テレビ解説者をしたのち、コミッションの試合統括責任者をしており、その人から私一人だけへの解説をしてもらい、甚だ勉強になり、面白かった。ここ数年は福井県でプロボクシングの試合がなく寂しい限り、現在の仕事はボクサーの健康診断のみという状況です。

【バレーボール】

高校に入学してからバレー部に入部、練習は厳しかったですが、ほとんど勝った記憶がありません。運動能力の問題かそれともコーチングの問題だったのでしょうか。福井に来てから、病院にバレー部を作り、福井県医師会病院対抗バレー大会に参戦。当初は私も出場し、雷落としのサーブを披露し、フェニックス賞をとったこともあります。現在は監督業のみに。名監督のもと、我が木村病院チームは大会に4連覇、

昨年は中村病院に敗れ、5連覇を逃し、捲土重来、リベンジに燃え、秋の大会に向かって猛練習中です。

【サッカー】

大学時代はサッカー部に所属、卒業後は東京都サッカー協会のお手伝いで、正月の高校サッカーの医事の仕事もしていました。慈恵大は京都府立医大とほとんどの運動部で対抗戦を行っており、サッカー部も60年以上も対抗戦を行っています。その延長として今年2回のOB戦をしています。一昨年は横浜国際球技場(サブグラウンドですが)で最年長ゴールを記録しましたが、70歳以上の先生も出場しており、まだまだがんばらねば最年長出場記録にはなりません。見ることも好きで、サウルコス福井の法人会員になり、今年こそJFL昇格を目指し、応援しています。

【ノルディックウォーク】

健康のため10年ほど前から、朝のウォーキングを、鯖江西山公園で3～40分しています。知人に勧められ昨年6月よりノルディックウォークをはじめました。ノルディックウォークは、距離スキーマの夏場のトレーニングとして始まり、二本のポールを持って歩くスポーツです。運動量は上半身の筋肉も使うため、通常のウォーキングの120パーセント。昨年10月に福井県ノルディックウォーク連盟が発足、手伝って欲しいということなので了解したら会長になってしまいました。現在、理学療法士にノルディックウォークの指導員資格を取得してもらい、リハビリの一環として、ノルディックウォークを始めています。